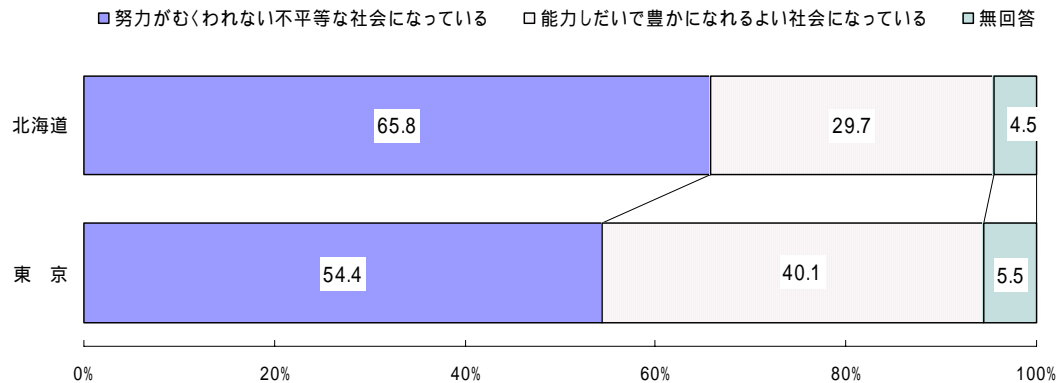


3 . 社会格差の影響と考え方

(1) 二極化現象の影響



問5 格差の拡大や二極化という現象が指摘されていますが、どう思いますか。
(単数回答)

北海道、東京ともに「努力がむくわれない不平等な社会になっている」が多数意見となるが、その割合は北海道が 65.8%、東京が 54.4%と異なる。東京では「以前に比べ能力しだいで豊かになれるよい社会になっている」が 40.1%と、二極化現象を肯定的に捉えている人が北海道に比べて多い。

< 北海道 >

性別で見ると、「不平等な社会」は女性が 76.2%と 8 割近くを占めるのに対し、男性は 54.1%と低い。一方、「豊かになれるよい社会」は男性が 41.5%で、女性の 19.2%を大きく上回る。

年代別では、「不平等な社会」は 30 代、50 代、60 代で 7 割前後を占める。一方、20 代は 54.3%と低く、「豊かになれるよい社会」が 42.5%と最高値を示す。

問 1 5 の暮らし向きとの関係を見ると、経済状況が悪くなるほど「不平等な社会」の割合が、逆に良くなるほど「豊かになれるよい社会」の割合が、それぞれ高くなる。ちなみに、「上向き」と回答した人の 7 割近くが二極化現象を好意的に受け入れている。

問 1 の小泉政権の 5 年間の日本の変化との関係で見ると、日本の変化をどう捉えるかで考え方が大きく異なり、悪化していると捉える人ほど「不平等な社会」の割合が高くなり、「ますます悪くなっている」と回答した人では 85.9%と最高値を示す。逆に、好転していると捉える人ほど「豊かになれるよい社会」の割合が高くなり、最高値は「ますます良くなっている」と回答した人の 65.8%である。

<東京>

性別で見ると、男性では「不平等な社会」(49.3%)と「豊かになれるよい社会」(45.2%)がきつ抗している。

年代別では、「豊かになれるよい社会」はおおむね年代が下がるにつれて高くなり、20代では56.7%と半数を超える。

問15の暮らし向きとの関係では、北海道と同じ傾向で、「下向き」とした人の72.8%が「不平等な社会」、「上向き」とした人の65.2%が「豊かになれるよい社会」と回答している。

問1の小泉政権の5年間の日本の変化との関係では、北海道と同様の傾向を示す。

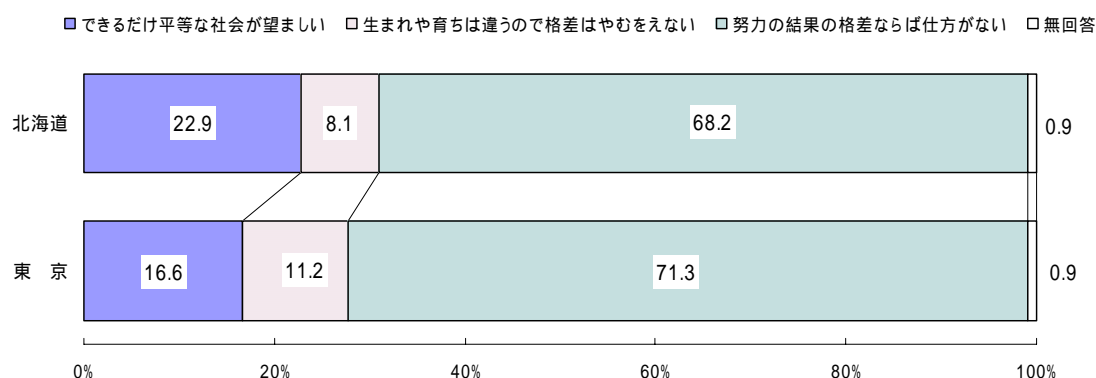
〔北海道〕問5 格差の拡大・二極化現象が社会に与えた影響(SA)

単位:%	努力がむくわれず 不平等な 社会に なっている	能力しだいで豊か になれる よい社会 になっている	無回答
全体	65.8	29.7	4.5
F1 性別			
男性	54.1	41.5	4.4
女性	76.2	19.2	4.6
F2 年代別			
20代	54.3	42.5	3.2
30代	69.2	24.2	6.7
40代	67.7	29.2	3.1
50代	69.1	25.0	5.9
60代	70.5	27.1	2.4
70歳以上	64.0	30.4	5.6
F3 職業別			
農林漁業	65.2	34.8	-
商工サービス業(自営業)	67.1	31.4	1.4
自由業	57.5	42.5	-
管理職	59.1	40.9	-
事務・技術職	65.0	26.8	8.2
現業職	56.8	35.0	8.3
専業主婦	78.2	19.8	2.0
その他・無職	59.1	36.6	4.3
F4 市郡別			
大都市	63.6	30.5	5.9
中都市	69.0	24.4	6.6
小都市	63.9	33.2	2.8
町村	67.6	30.9	1.5
F5 地域別			
札幌市	63.6	30.5	5.9
札幌市を除く石狩・後志・空知管内	58.3	37.6	4.1
渡島・桧山管内	78.0	22.0	-
胆振・日高管内	75.5	21.7	2.7
上川・留萌・宗谷管内	65.4	26.7	7.9
十勝・網走・釧路・根室管内	68.8	27.9	3.4
F6 選挙区別			
1区	65.6	23.6	10.8
2区	59.4	40.6	-
3区	66.4	27.0	6.5
4区	68.3	25.7	6.0
5区	49.7	46.6	3.8
6区	68.6	21.6	9.8
7区	63.8	34.9	1.3
8区	78.0	22.0	-
9区	75.5	21.7	2.7
10区	57.2	41.0	1.8
11区	67.5	24.6	8.0
12区	76.0	24.0	-
問15 暮らし向き			
上向き	32.7	67.3	-
横ばい	63.7	30.9	5.4
下向き	75.0	21.0	4.0
無回答	-	100.0	-
問1 小泉政権の5年間の日本の変化			
ますます良くなっている	31.3	65.8	2.9
良いままが続いている	45.1	54.1	0.8
悪いままが続いている	73.8	19.0	7.2
ますます悪くなっている	85.9	10.4	3.7
無回答	67.2	27.1	5.7

〔東京都〕問5 格差の拡大・二極化現象が社会に与えた影響(SA)

単位:%	努力がむくわれず 不平等な 社会に なっている	能力しだいで豊か になれる よい社会 になっている	無回答
全体	54.4	40.1	5.5
F1 性別			
男性	49.3	45.2	5.5
女性	59.3	35.1	5.6
F2 年代別			
20代	41.6	56.7	1.7
30代	51.1	42.2	6.7
40代	52.8	38.9	8.3
50代	66.2	31.2	2.6
60代	65.5	27.2	7.3
70歳以上	53.4	37.7	8.9
F3 職業別			
農林漁業	50.0	50.0	-
商工サービス業(自営業)	62.6	34.3	3.0
自由業	49.4	44.4	6.2
管理職	49.4	44.4	6.2
事務・技術職	55.0	39.6	5.4
現業職	50.0	46.7	3.2
専業主婦	61.6	32.4	6.0
その他・無職	47.9	45.3	6.8
問15 暮らし向き			
上向き	32.1	65.2	2.7
横ばい	51.7	41.5	6.8
下向き	72.8	23.7	3.5
無回答	47.0	-	53.0
問1 小泉政権の5年間の日本の変化			
ますます良くなっている	30.6	62.0	7.4
良いままが続いている	34.4	61.2	4.4
悪いままが続いている	71.2	25.2	3.6
ますます悪くなっている	85.6	10.6	3.8
無回答	35.5	39.9	24.6

(2) 格差に対する意識



問6 あなたの考え方は次のうち、どれに最も近いですか。(単数回答)

「努力の結果生まれた格差ならば仕方がない」は北海道、東京でともに7割を占める。「所得や財産などができるだけ平等な社会が望ましい」は北海道が22.9%と東京よりも約6ポイント高く、「生まれや育ちはそれぞれなので、格差はやむをえない」は両地域とも1割程度と差がない。

<北海道>

年代別でみると、「仕方がない」は20代で82.8%に達する。一方、「平等な社会が望ましい」は50代、60代で約3割を占める。

問15の暮らし向きとの関係を見ると、経済環境が良い人ほど「仕方がない」が高くなり、「上向き」と回答した人では89.2%と9割を占める。一方、「平等な社会が望ましい」は経済環境が悪い人ほど高くなり、「下向き」と回答した人では31.3%と3割を超える。

問5の二極化現象に対する考え方との関係では、「努力がむくわれない不平等な社会になっている」とする人では「平等な社会が望ましい」が28.7%と3割近くに達する。

<東京>

「仕方がない」は20代で77.4%と8割近く、「平等な社会が望ましい」は50代以上で2割を占める。

問15の暮らし向きとの関係では、北海道と同じ傾向にあり、「上向き」と回答した人では「仕方がない」が9割近くを占め、「下向き」とした人でも6割を超える。

問5の二極化現象に対する考え方との関係でも、東京と北海道の傾向は同じである。

〔北海道〕問6 格差の拡大・二極化現象への是非(SA)

単位:%	できるだけ平等な社会が望ましい	生まれや育ちは違うので格差はやむを得ない	努力の結果の格差ならば仕方がない	無回答
全体	22.9	8.1	68.2	0.9
F1 性別				
男性	20.1	9.4	69.9	0.7
女性	25.4	6.9	66.6	1.1
F2 年代別				
20代	17.2	-	82.8	-
30代	17.5	11.1	71.4	-
40代	18.2	7.5	74.3	-
50代	28.9	6.8	64.3	-
60代	34.5	6.4	58.0	1.2
70歳以上	21.0	17.5	57.0	4.5
F3 職業別				
農林漁業	17.1	4.7	78.2	-
商工サービス業(自営業)	13.3	11.2	75.6	-
自由業	15.0	-	85.0	-
管理職	17.0	3.9	79.1	-
事務・技術職	22.4	11.0	66.6	-
現業職	16.2	6.2	77.6	-
専業主婦	24.4	6.0	68.8	0.7
その他・無職	30.0	9.1	58.2	2.8
F4 市郡別				
大都市	18.3	8.1	73.2	0.4
中都市	20.5	5.7	71.1	2.6
小都市	32.8	10.9	56.3	-
町村	22.8	8.0	68.9	0.3
F5 地域別				
札幌市	18.3	8.1	73.2	0.4
札幌市を除く(石狩・後志・空知管内)	25.7	7.3	66.1	0.9
渡島・桧山管内	27.7	10.7	60.4	1.2
胆振・日高管内	27.2	12.5	59.4	0.9
上川・留萌・宗谷管内	32.9	3.6	62.0	1.5
十勝・網走・釧路・根室管内	18.2	8.5	72.2	1.0
F6 選挙区別				
1区	19.6	10.8	69.0	0.6
2区	18.4	2.2	79.4	-
3区	17.1	14.5	67.5	0.9
4区	15.8	1.2	80.5	2.5
5区	29.7	6.5	63.8	-
6区	36.5	2.9	58.6	1.9
7区	11.6	14.7	70.6	3.1
8区	27.7	10.7	60.4	1.2
9区	27.2	12.5	59.4	0.9
10区	21.8	9.2	69.0	-
11区	18.1	7.6	74.3	-
12区	28.5	4.8	66.7	-
問15 暮らし向き				
上向き	6.4	4.4	89.2	-
横ばい	19.1	8.5	72.0	0.5
下向き	31.3	8.1	59.1	1.5
無回答	-	-	100.0	-
問5 二極化現象に対する考え方				
不平等な社会になっている	28.7	7.2	63.7	0.4
よい社会になっている	9.2	10.6	79.1	1.1
無回答	28.8	3.3	61.8	6.0

〔東京都〕問6 格差の拡大・二極化現象への是非(SA)

単位:%	できるだけ平等な社会が望ましい	生まれや育ちは違うので格差はやむを得ない	努力の結果の格差ならば仕方がない	無回答
全体	16.6	11.2	71.3	0.9
F1 性別				
男性	18.4	12.7	67.7	1.1
女性	14.8	9.7	74.9	0.6
F2 年代別				
20代	9.2	12.5	77.4	0.9
30代	17.2	8.0	74.8	-
40代	15.3	8.6	75.4	0.7
50代	21.5	10.6	67.3	0.6
60代	19.7	12.0	65.4	2.8
70歳以上	19.3	16.9	63.3	0.5
F3 職業別				
農林漁業	-	50.0	50.0	-
商工サービス業(自営業)	20.2	5.7	73.8	0.4
自由業	8.4	24.0	67.6	-
管理職	15.4	11.8	72.8	-
事務・技術職	16.5	9.6	72.8	1.1
現業職	20.2	9.8	69.6	0.4
専業主婦	17.2	12.3	69.4	1.1
その他・無職	15.6	12.5	70.8	1.1
問15 暮らし向き				
上向き	5.7	6.5	87.8	-
横ばい	15.4	12.7	71.1	0.8
下向き	25.5	9.4	63.5	1.5
無回答	-	100.0	-	-
問5 二極化現象に対する考え方				
不平等な社会になっている	23.9	12.0	63.1	1.0
よい社会になっている	7.8	7.6	84.0	0.5
無回答	8.8	30.0	60.0	1.2